

愛道

あいどう



トピックス

「介護食士」について

第 **115** 号

2014年4月1日発行



足羽
更生園

Menu
福井名物
ソースカツ丼を選んだよ!
つぎはどれにしようかな?



目次 もくじ

- 2 目次
- 4 支え、支えられて…
愛全園
- 6 『噛みつき』から学ぶ
足羽東保育園
- 8 今日は何するの？
～笑顔で過ごしていただくために～
足羽更生園
- 10 もっと知りたい!!
介護食士のこと
- 12 自閉症
トレーニングセミナーを
開催しました!!
- 13 ちょっと一息
- 14 愛のささえ



あすわ
地域生活
支援センター

Menu
「わくわくキッチン」の1コマ!
みんなで作ったご飯は
やっぱりおいしいネ(*^-^*)



「表紙について」
おだんご持って
「はいチーズ(#^-^#)」
私も食べたく
なっちゃいました☆
(足羽更生園 平鍋早紀)



Menu
 自分たちで作った
 お好み焼き!
 あつあつでおいしい〜♡



Menu
 今日は麺の日給食!
 チュルチュルッと食べるのが
 おいしいんだよな♪

足羽東
 保育園



Menu
 自分たちでおにぎりを作ったよ。
 のりをつけて可愛くしたよ。
 何かわかる?



心もほっこり まんぷく食堂



足羽
 利生苑

Menu
 みんなでアツアツの
 カレーうどん作りました!!
 「おいしいんだよ〜♪」



Menu
 この日のメインは
 刺身と混ぜごはん。
 「毎日食事が楽しみだわ〜」

愛全園



支え、支えられて…

『グループホーム』とは、『認知症対応型共同生活介護』とも言われます。

ここでは「認知症」の診断を受けた方を対象に、家庭的な雰囲気の中で落ち着いて生活できるように取り組んでいます。

平成25年4月に愛全園でも本館3階で9名の利用者の方を迎えてグループホームがスタートしました。足羽福祉会の老人介護部門として初めての事です。

新たな取り組みの中で利用者の方の様子をご紹介します。

とくろ変われば

今まで一人暮らしや二人暮らしだった利用者の方は、グループホームで9名と暮らし始めたことで、いろいろな変化が見られました。

Aさんは、ご主人に先立たれて一人暮らしをしてきた方でした。一人になってからは家に引きこもりがちになりました。あまり笑わなくなっていました。

そんなAさんがグループホームで暮らし始めると、自分からご飯やおかずを盛ったり、洗濯物を配ったりと人のお世話をし始め、自然と笑顔が見られるようになりました。もともと畑仕事が好きな方でしたから、園で育てていたアサガオの水やりや畑の世話など、外にも出るようになりました。

そんな様子を見て娘さんは「こんな笑顔見たことない！」と驚き、喜んでいました。

Bさんは、奥さんの手伝いや家事は一切しないという亭主関白な方でした。

そんなBさんがグループホームで暮らし始めると、周りの方が手伝っている様子を見て、自分からおぼんや食事を取りに行くなど、すすんで



手伝うようになりました。
 Bさんの奥さんは「場所が変われば、人は変わるんですね」と驚いていました。
 また、こんなこともありました。

職員という言葉にはなかなか耳を傾けようとしないうDさんでしたが、Cさんが声をかけたことで「話を聞いてもらえた」と感じ、気持ちも少しずつ穏やかになり、職員の話も聞いてくださるようになりました。
 Dさんにとって、Cさんの声かけが大きな力となりました。

職員も変わった

初めは「穏やかな生活を送ってほしい、その役に立ちたい」と思っていました。

しかし、お互いに助け合い、協力しながら生活している利用者の方の姿を見て「できることはたくさんあるんだな」「実は自分たちも利用者の方に支えられているんだな」と気づきました。

また「今できることを活かして生活するためには、どうすればいいだろう」と自然と考えるようになりました。

これから

利用者の方は自宅から愛全園に生活の場を移してくださいました。環境が変わるといふ不安と期待にこえられるように、さらには『ここにきてよかった』と思っていただけのように、これからも生活のお手伝いをさせ

ていただきたいと思っています。

一年目のグループホームですが、今後やりたいことがたくさんあります。それを一つでも多く、実現につなげられるように努めていきたいと思っています。



これからも、利用者の方の《相手を支えよう》とする想いを大事にしていきます。

職員も含めてお互いに行えることは支え合って、共同生活ができるようにしていきます。

グループホーム主任
 浅川なお美



利用者の方が作ったお雛さまです。

一つひとつ、自分の名前とご主人や奥さんの名前を書いて飾られていました。見ているだけで心がほっこりしました。



『噛みつき』から学ぶ

保育士の体験談より



0才児から5才児までの子どもたちが生活している保育園。各年齢、それぞれの成長模様がみられ、保育士はその成長に合わせた保育環境、援助が必要となります。

今回、私が1歳児クラスで体験した『噛みつき』を通して、自分自身が学んだこと、子どもたちの成長についてご紹介します。

ダメ！ダメだよ

お皿に食べ物のおもちゃを入れ、スプーンを持って食べる真似をし、私に振る舞ってくれていたAちゃん。そのスプーンが欲しくなり手を伸ばすBちゃん。そのとき、と

られたくない一心でAちゃんはBちゃんの手に噛みついて

しまいました。私はとっさのことに「ダメだよ」と、噛みついたAちゃんに感情的に声を上げ怒ってしまいました。

自分自身も小さいころに噛みつきを経験したことがありましたが、実際に保育士という立場で目の当たりにすると、どう対応すべきかわからなくなっていました。

このことを先輩保育士に相談したところ「噛みつきが起こったときに、最初に対応しなければいけないのは、噛まれた子」「噛みついた子には、落ち着いてからじつくり気持ちを受け止め、いけないことを伝えると良い」と、アドバイスをいただきました。

また他にも、場所のとり合いや、じゃれ合いから、目の前に友だちの体があっただけで

噛みつくこともあると聞き、いろんな場面を想定しておかなければいけないと感じました。成長過程の一つとはいえ、子どもにケガをさせることはいけないことです。保育士の把握の仕方、一人ひとりに合った保育環境を考え直す必要があると感じました。

なぜ噛みつきに？

担任同士で噛みつきの原因を考えました。私は、言葉が未発達なために「貸して」「やめて」という気持ちを言葉で言い表せないからだと思いました。

しかし、先輩保育士は『家庭との環境とは違い、同年齢のたくさんの友だちの中で、思い通りに遊べないことから、満足できていないのではないか』『眠い、お腹がすいた、かまってほしいなどの生理的欲求が満たされていないとき』『多いのではないか』と、子どもの立場に立ち、背景まで読み取っていました。





では、どうしたら？

【気持ちの代弁】

1歳児は、成長段階として、まだ言葉で上手く伝えられず、先に手を出し気持ちを表します。

一方的に叱るのではなく、なぜ噛みつきに至ったのかを考え「貸して欲しかったんだね」「一緒に貸してって言ってみようか」などと、伝えられないもどかしい気持ちを保育士がしっかりと受け止め、代弁していきましました。

また「○○されてお友だちは痛かったよ。○○はしてはいけないことだよ」と、相手の子の思いや、してはいけないことも一緒に伝えていきました。

【行動の予測】

トラブルは少し目を離したときに、また、保育士が行動の予測ができないときに起こっていました。

子ども同士のかかわりや行動を観察し、見守り、予測

してすぐに対応できるように、担任同士、声のかけ合いを意識し合いました。

【スキンシップ】

自分の保育を振り返ると、余裕がなく「ちよつと待ってね」という言葉が多いことに気づきました。

それからは、第一に子どものかわりを大切にし、スキンシップも多くとるようにしました。心が満たされたときの子どもは穏やかで、人的環境がいかに大切かを学びました。

一歩ずつ

噛みつきこうとする行為が、すぐになくなったわけではありません。

しかし、トラブルを通して保育士が繰り返しかかわるなかで、「いけないこと」「相手のかかわり方」などを学んでいき、叩く、押す、噛みつきという行為が減っていました。

また「イヤ」「貸して」「どうぞ」などの簡単な言葉でやりとりもできるようになり、友だちのかかわりが少しずつ増えていきました。

『噛みつき』という一つの行為から、1歳児の発達を理解し、子どもの心理を読み取りながらかわるこの大切さを学びました。友だちとのトラブルは、社会性を学んでいくうえで必要なことです。しかし、傷をつけられて帰ってきた我が子を見て、保護者の方はどのような思いをするか…そのことを常に心に留め、傷を負わせてしまった場合は、精一杯の対応をしていきたいと思っていました。

また、いけないことはしっかりと伝えていき、成長していく過程で子ども自らが理解し、考える力を培えるようかかわっていきたいと思います。

足羽東保育園
米村 舞





今日は何をするの？

笑顔で過ごしていただくために

足羽更生園では3つの寮(生活スペース)があります。そこで暮らす利用者の方が5つの活動場所以に分かれて活動をしています。

利用者の方にとって活動日はするべきことがわかりませんが、お休みである週末はどのように過ごしてよいのかわからない時間でもありました。

そこで平成25年度より「寮単位での行事や外出を毎月行う」という目標を挙げ行ってきました。これによって利用者の方の生活はどのように変わっていったのでしょうか…。

寮での取り組みが 始まりました

足羽更生園では、今まで「社会参加活動」という名前で、活動ごとに外出を企画し実施してきました。

しかし、活動のない週末は利用者の方にとっては「何もすることがなく不安な時間」となります。

そこで、3つの寮合同で行うレクリエーションとは別に、利用者の方の居住の場である「寮ごと」に毎月の行事を企画し、行うことになりました。

週末の過ごし方とは

Kさんの場合

Kさんは、いつも元気に活動に出かけていきます。

しかし、活動がない週末になると、ご家族とともに帰省される利用者の方の姿を見ることがになり、ご家族が仕事で忙しくふれあいの機会がありません。Kさんは、徐々に寂しさを訴えてくることになりました。

Mさんの場合

Mさんは、月に1度のご家族の面会やときどきある帰省にて、ご家族とふれあっています。

しかし、ご家族が帰られると「もつとお母さんと一緒にいたかった」という寂しさから、居室でふさぎ込むことがあります。



KさんとMさんの変化



Kさんは、平成25年度に女子寮で行ったほとんどの行事に参加されました。左の写真は8月に行ったホットケーキ作りのときのものです。

他の利用者の方の誕生日会では大きな声で歌い、お祝いを一緒にしてくださいました。その他の行事のときも他の利用者の方と一緒に楽しまれている様子を見ることができました。

「終わると「楽しかった」と笑顔で話してくださり、寂しさを忘れ、幸せな時間を過ごすことができたと思います。



Mさんは、毎月行った利用者の方の誕生日会をとっても楽しみにしておられました。

そして、行事の際にネイルやお化粧をすると「またやりたい」と伝えてくださるようになりました。

終了後「Mさんが大切にしているノート」に職員が思い出を書くと、とてもうれしそうな表情をされるようになりました。ご家族への電話のときにもMさんが笑顔で過ごされている報告ができて、うれしかったです。

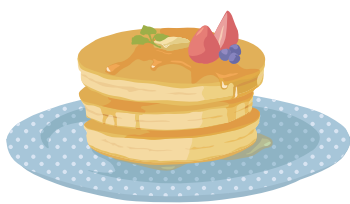
私たちに期待を

平成25年4月より実施してきた寮での行事を通して、毎月利用者の方との思い出を作ることができました。また楽しい会話につながることもできました。

「楽しかったわー」
「ケーキ食べた！美味しかったわー」

など、終わった後には幸せそうに話してくださることもありました。

週末・祝日といった活動のない日も見通しをもって笑顔で過ごしていただくために、これからも利用者の方と職員が共に楽しめるイベントを考え、取り組んでいきます。



いま『介護食士』という資格が注目されています。

最近、介護施設だけでなく自宅でも、高齢者・障害者の生活の質(QOL)を高めるために「衣食住」の「食」にかかわる部分が重要視されてきています。

「食」の充実によって“すべての方の生活をよりよいものにしていく”ための、「食」のプロを育成する資格制度であるといえます。

Q. どんな人が資格を取っているの？

A. グループホームや施設の調理員、ケアマネジャー、外食産業、お惣菜屋やお弁当屋さん、自宅でおじいちゃんおばあちゃんの世話をしている人…などです。

Q. どうやって資格を取るの？(3級の場合)

A. 介護食、医学的知識や心理学、食品学など72時間の講座を受けます。
筆記と実技の試験で60点以上取れば、合格！費用は70,000～90,000円ほどです。

Q. 栄養士と、どう違うの？

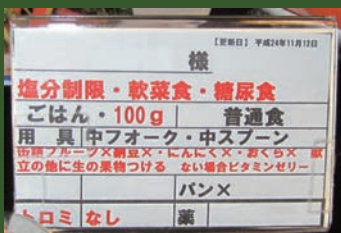
A. イメージとして…
【栄養士の知識 + 調理師の技術 + 介護の知識 = 介護食士】という感じです。

こんな取り組みをしています！



伝える！

愛全園では、毎月『もぐもぐ』という、食事に関するワンポイント情報紙を発行して、他の職員にも食事の大切さや知識を伝えています。



工夫する！

足羽利生苑では、利用者の方の持病や体調に合わせて、一人ひとり味付けや献立をかえて、名札に書いています。食事の制限など出てきますが、我慢を感じさせない工夫も腕のみせどころです。



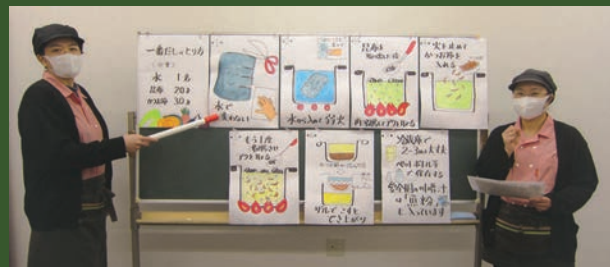
もっと知りたい!! 介護食士のこと



- ◎ 介護食士とは2001年に始まった新しい資格です。
- ◎ 厚生労働大臣許可の社団法人全国調理職業訓練協会が実施する認定資格制度です。
- ◎ 資格の種類は、1級から3級まであります。
- ◎ 1級、2級の受験には調理師、栄養士の資格が必要ですが、3級は一般の方でも取得でき、介護食の基礎知識を学べるので年間3,500人ほどが資格を取得しています。

介護食士の声

足羽福社会にも
介護食士が活躍しています!



今までと違うことは、ただ作るだけでなく、一人ひとりに合った献立や調理方法を考えて提供することです。
食事は味だけでなく、色合いなどの見た目も重要です。『目で楽しむ』ことも大切にしながら、今後もこの資格を活かし、プロとして頑張っていきたいです。

あすわ就労支援センター

介護食士 堤美知恵

きっかけは職場の上司に勧められたからですが、実際に利用者の方の前で調理するようになり、目の前の利用者の方がさらに喜んでいただける食事を提供したいと考えるようになりました。
利用者の方の身体のことを考えつつ、おいしい食事を提供するとともに、他の職員の方にも食事の大切さや知識を伝えていきたいと思っています。

愛全園 介護食士 畠山 富美枝

介護食士 竹下 明子

自閉症支援 トレーニンング セミナーを 開催しました!!

平成25年11月16・17日の2日間、足羽福祉会の研修センター（福井市榑野町）で「福井県自閉症支援トレーニンングセミナー2013」を開催しました。

この研修は足羽福祉会の主催としては初めての実施で、自閉症スペクトラムの方々の支援者を対象に技術の習得を目指したものです。今回は18名の受講生（県内の障害者施設職員をはじめ、特別支援学校の先生や病院の保育士など）の方々が3グループに分かれて各トレーナーの指示のもと、実践的な取り組みを行いました。



今回のセミナーでは自閉症の方に実際にモデルとなっていただきました。ご協力ありがとうございました。

受講者は障がいのある方の一人ひとりの理解に基づいた個別支援と環境調整の大切さを学びました。今後も例年開催し、当事者の方々ととって生活しやすい環境を整えていく土壌づくりに貢献していきたいと考えています。

足羽学園 課長

渡辺 浩基



自閉症支援の これまでの 取り組みについて

足羽福祉会では平成19年度より重松孝治先生（現・川崎医療福祉大学講師）のコンサルテーションを受けながら、実践を通して自閉症スペクトラムの方々へのかかわり方・支援方法などについて学んできました。

また、昨年度は今回のトレーニンングセミナーのステップとして、それぞれテーマを決めて、上期・下期の2回「自閉症支援スキルアップ勉強会」と称し、開催しております。県下の障害福祉サービス事業所や医療機関、教育機関などで実践されている方々に受講していただきました。



受講者のコメント

一人の利用者の方に焦点を当てその方の特性、行動を観察することはとても良い経験になりました。支援を行っていく中で、思ったようにならないことが多く、試行錯誤を繰り返す毎日でした。特に利用者の方のストレスにならないように支援することは難しかったです。

あすわ就労支援センター
高島 健太

その日のスケジュールを明示することで見通しをもち、安心感や励みにつながっているようです。成功体験を重ね「またしたい」という意欲や自立につながるように「できかけていること」「できていないこと」に目を向け活動に取り組んでいます。

あすわ児童発達

支援センター
野坂 郁江

お知らせ

足羽東保育園 ふれあい広場の募集

試食会や製作、在園児との交流に子ども動物園…などなど毎月、楽しい遊びがいっぱい。

子育て相談にも応じています。事前にお電話ください。

TEL:0776-41-3122

日時:毎月第3火曜日
(変更の場合があります)
午前10時～11時



喫茶「銀河」 ボランティア 随時募集中

足羽学園・足羽更生園では毎週日曜日に開店しています。

職員と一緒に利用者の方の希望するアイスや飲み物を作ってください方、洗いもののお手伝いをしてください方を募集しています。

ご連絡をお待ちしております。



足羽更生園ボランティア係まで

TEL:0776-41-3120

ちょっと一息

— 観天望気 —

皆さん「観天望気(かんてんぼうき)」ってご存じですか?「ツバメが低く飛ぶと雨」「カエルが鳴くと雨」など、耳にしたことがあるのではないのでしょうか。このように、自然現象をもとに天気をうらなうことを観天望気と言います。

—短期予報—

- ・ヒコキ雲がすぐに消えると晴れ☀、広がると悪天の前兆☁
- ・クモが糸を張ると明日は天気が良い☀
- ・ミミズが地上に這い出したら雨☔
- ・茶碗のご飯粒がきれいに取れると雨☔

—長期予報—

- ・カマキリの巣が高い所に作られると雪が多い
- ・ハチの巣が低いところに作られると台風が多い



天候は私たちの生活に必ずかかわってくるものです。「観天望気」を自分の感性でつかめば、毎日が楽しくなるのではないのでしょうか☆

今、話題の

『スムージー』をご紹介します!

健康的な身体づくりはじめませんか??(^v^)♥

今回は簡単にできるとってもおいしくて健康にもよい「スムージー」の紹介をします☆☆

*スムージーとは野菜や果物を生のまま使ったとろみのあるジュースです。

スムージーは、肌荒れやお通じ改善、ダイエット効果などさまざまな効果をもたらしてくれると言われてます!

* グリーンスムージー * オリジナルレシピ(1杯分)

- ・小松菜 …2株
- ・大葉 …2枚
- ・キウイ …1個
- ・バナナ …1本
- ・レモン汁(ポッカレモン)…大さじ1
- ・はちみつ…大さじ1
- ・水 …150cc

材料を細かく切ってミキサーに入れ
スイッチを押すだけ!!



野菜や果物には酵素が含まれています。酵素は熱で壊れてしまい、普段の食生活では取りにくいと言われてます。

グリーンスムージーでは効果的に酵素が摂取できます。

【本部】

(寄付・寄贈)
 タキナミ製置 左建設(株) (株)ピリケン (株)松田阿んころ 西田建設(株) (有)太陽プロパン (株)福井建材社 轟産業(株) 山元菊丸商店 (株)タックス 北陸銀行福井東支店 酒井設備(株) (株)サン食品 丸三製薬(株)福井支店 飛鳥建設(株) 渡辺漬物(株) 横山電機(株) 技建工業(株) 暁産業(株) 栄月(株) (有)けんこーや (有)たこや食品 だるま屋商事(株) 福井銀行東郷支店 (助)福井県予防医学協会 (株)福井観光トラベルサービス ワールドワイド(株) (株)キトー 建築事務所 (株)カワグチ 大和電建(株) (株)リカーシヨップ 沖 さわやかライフ白洋舎 (株)谷口文栄堂 野路電気管理事務所 (有)京新自動車 渡辺冷凍食品(株) マイプリントコーポレーション(株) (株)FBCオンパイン 畑中厨房(株) (株)ハヤカワ (株)神久商店 (株)アコス 園田ふとん店 硝和硝子(株) (有)やまほ キングラン中部(株) 福井県環境保全協業組合 仲村家具(有) (株)高島松文堂 福井ヤクルト販売(株) (株)ビー・アイ企画 パニオン工芸(株) (有)笈田モーターズ ミヤマベーカーリー (株)見谷組 (株)メディベック 小林化工(株) パルティール 本多整形外科医院 (株)マルゼン 福井営業所 福井県漁業協同組合連合会 (株)ワイズ

【足羽東保育園】

(ボランティア・交流・訪問)
 時田篤 宮川定幸 上文殊小学校 上文殊幼稚園 上文殊小学校 上文殊小学校 上文殊小学校

育園 東郷小学校 助生田スキー場

(研修・実習・見学)
 谷口佳緒里 重久真美 木下真規 高村千里

【足羽学園・足羽更生園】

(寄付・寄贈)
 (有)吉田金属 パナソニックエレクトロニクス株式会社 労働組合福井支部 福井新聞 カナカン(株) 住友生命 保険相互会社 (株)ピリケン 共同製麺 ミヤマベーカーリー 福山医院 ヨシエ調剤薬局 (株)福井建材社 アイピーエージェンツ(株) 石田耕一 美山しめじ 福井県繊維産元協同組合 竹村勉 (ボランティア・交流・訪問)
 キリスト教婦人部 三井玲子 小林立代子 深草祐二 松原智子 横山才慧子 小林信恵 近藤善勝 紙谷朋子 西尾真澄 西尾香央理 中村みゆき 法貴のり子 十郎直樹 (研修・実習・見学)
 介護労働安定センター 仁愛大学

【あすわ就労支援センター・あすわ地域生活支援センター・あすわ児童発達支援センター】

(寄付・寄贈)
 (有)水嶋建築設計 (有)内田精肉店 (株)窪田プラスチック (株)福井建材社 (株)カワグチ 福井フエニクススライオンズクラブ

(ボランティア・交流・訪問)

高村智子 松原智子 畑節代 大島早泰子 源野京子 (研修・実習・見学)
 六条厚生会 かすみが丘学園 福井

県立嶺北特別支援学校 松島弘恵

【愛全園】

(寄付・寄贈)
 円山自治会グリーンクラブ 橋静枝 (ボランティア・交流・訪問)
 啓蒙保健衛生推進員 啓蒙ボランティア 啓蒙民謡クラブ 福井市赤十字奉仕団 小木大正琴クラブ 斎藤さよ子 花亀会 山岡玲子 太田美代子 本多春子 奥村美枝子 中嶋安子 坂本幸子 熊谷三和子 鈴木陽子 石川幹子 山下敏子 山下敬子 中野節子 ギタークラブ 三輪幸容 杉本信子 北山國雄 ハーモニイなでしこ 女性合唱団もんしるちよう 東新保ボランティア 龍田清彦 ビクター歌謡教室サトー

(研修・実習・見学)

認知症介護リーダー研修 (ボランティア・交流・訪問)
 福井市赤十字奉仕団 マコトコワフュール 丸山グループ まーまれーど美容室 宇都宮友美 美容室倶楽部浜田 戸嶋聡美 松宮あさ子 児玉美子 本田幸雄 梯洋枝 オカリーナポルテ 野坂幸雄 中井昭 加畑良宏 米岡春幸 前川明信 高村ふさ子 木下進弘 マスターピース 中谷雅美 高橋加代子 河崎美子 定兼絃美 藤田英行

【足羽利生苑】

(研修・実習・見学)
 福井県医療福祉専門学校 大原スポーツ医療福祉専門学校 (株)グレート

順不同・敬称略

編集後記

●寒い時期が終わりに近づき、暖かい春を迎えられてうれしいです。 米村(保)

●今年度は何か一つ新たなことに取り組んでみたい。平泉(保)

●待ってました、春!!心地よい春風と共に、新生活のスタートです☆ 江上(学)

●春ですね。お花見に行っておいいお弁当食べた気分です。 平鍋(更)

●スムージー生活始めました!!夏までにやせるといいなあ。笑 新屋(就)

●愛全園の新たな取り組みを記事にしました。自分自身も気持ち新たに新年度がんばっていきたいと思います。 土肥(愛)

●新年度を迎え、新たな目標を達成できるように今年度はいろいろと挑戦していきたいです。 田中(愛)

●やってきました新年度!新しい自分に出会えるよう毎日笑顔で頑張ります。 前田(利)

●ようやく過ぎしやうい季節。今年度は健康第一、スポーツの春を目指します。 川縁(本)

●今や情報の発信源はSNSが主流ですが、未だ紙面のページをめくる方が好きなキウイ世代の私です。 安田(本)

社会福祉法人 足羽福祉会 http://www.asuwafukushikai.jp/	法人本部 福井県福井市榎野町20-7	TEL(0776)41-3108
足羽東保育園 福井県福井市東大味町10-1-1	TEL(0776)41-3122	
あすわ就労支援センター 福井県福井市榎野町20-5	TEL(0776)41-3795	
あすわ児童発達支援センター 福井県福井市大和田1-1607	TEL(0776)53-3330	
足羽学園・足羽更生園 福井県福井市宿布町19-46-1	TEL(0776)41-3120	
あすわ相談支援センター 福井県福井市成和1丁目1009-2	TEL(0776)88-0001	
あすわ地域生活支援センター 福井県福井市榎野町20-5	TEL(0776)41-3795	
あすわ児童発達支援センター 福井県福井市大和田1-1607	TEL(0776)53-3330	
愛全園 福井県福井市丸山町40-7	TEL(0776)53-5411	
足羽利生苑 福井県福井市榎野町20-7	TEL(0776)41-3121	